

巖門の柱状節理（安下庄）

《周防大島町文化財保護審議会委員 正久武則》

巖門は安下庄湾の東に突き出た竜崎半島の南端にある岩山が波の浸食によってできた大洞窟である。門のように見えることから巖門と名付けられたようである。巖門をつくりだす岩石は、安山岩の柱状節理で、近くに寄ってみると節理を見ることが出来る。

この柱状節理は、火山活動でマグマが花崗岩を突き抜けて噴出した安山岩が冷える際の割れ目である。このような安山岩の柱状節理は、大島では立岩、鯛峰、真宮島などで見ることが出来る。日本では、東尋坊などの景観をつくり出している。

巖門へは、昔は船でしか行けなかったようであるが、今は巖門の上の観音山の竜崎観音堂から半島への遊歩道ができて砂浜に降りることが出来る。干潮時には門の中にまで行け、壮大さを見ることが出来る。

巖門を通して安下庄湾に浮かぶ船や夕日を眺める景色はすばらしい。周防大島の地質を見ると、領家花崗岩類、領家変成岩類、安山岩類で成り立っている。巖門をつくりだしている安山岩は、火山活動で古い領家花崗岩を突き抜け、噴出してきたものである。飯の山、嵩山、源明山など多くの山がある。



柳井地区広域消防組合からのお知らせ

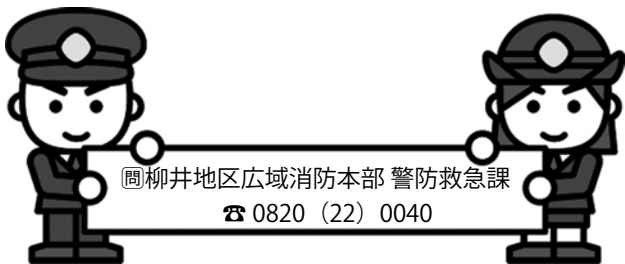
電気通信事業者の大規模通信障害発生時の対応について

ドコモ、au、ソフトバンクなどの電気通信事業者に大規模通信障害が発生した場合、携帯電話からの119番通報がつながりにくくなることが予想されます。

携帯電話から119番通報が繋がらない場合は、固定電話から通報する、近くの人に助けを求め通報を依頼する、公衆電話から通報する、お近くの消防署に駆け込むなどの対応をお願いします。

なお、119番通報がつながるか確認するために通報して無言で切られる方がいますが、このような通報は緊急を要する通報と判断し、携帯電話の番号から所有者を調べて出勤等の対応をすることとなります。また、緊急車両の台数や119番通報を受け付けられる数には限りがあります。

119番通報がつながるかどうか確認するための119番通報は絶対にしないようにお願いします。



柳井地区広域消防本部 警防救急課
☎ 0820 (22) 0040

～非常時の備えは常日頃から～ 今一度確認を！「ハザードマップ」

ハザードマップには津波、土砂災害、洪水、高潮における危険な区域、避難場所および各災害に応じた予防対策等の情報がまとまっています。災害に備えるためにもハザードマップに記載している事柄を日頃からよく確認し、災害から自らと家族の安全を守るよう役立ててください。

各ハザードマップは、各家庭に全戸配布し、町ホームページにも掲載していますので、今一度、ご確認いただきますようお願いいたします。なお紛失等され、お手元にない場合はご連絡ください。

※現在、高潮ハザードマップについては、新たな浸水想定区域を反映したものに更新作業中です。作業が完了次第、各家庭への配布を予定しています。



■問い合わせ

総務課 消防防災班 ☎ 0820 (74) 1000